



知財部門によるサポートが スタートアップ・ベンチャーを活かす

Vitalizing Startups by IP division

2020年 1月21日(関東)、1月31日(関西)

総合企画委員会 関東グループ



委員の紹介

関口陽(委員長:武田薬品工業)、矢藤有希(委員長代理:ソニー)
奥村洋一(スコヒアファーマ)、熊谷英夫(東芝)、高橋正治(ナノキャリア)
高江瑞一(日立製作所)、峯木英治(知的財産研究教育財団)
赤井宣子(JIPA)、照沼貴史(富士通 発表者) 以上、敬称略



Spiber訪問時 山形県鶴岡市にて4月に撮影(関東・関西合同部会)



目次

- ◆ はじめに
- ◆ 大企業の視点、ベンチャーの視点
- ◆ 大企業によるベンチャー支援
- ◆ ベンチャーとの意見交換
- ◆ 企業の知財部門によるサポートの提案
- ◆ 企業の知財部門のメリット
- ◆ おわりに



はじめに

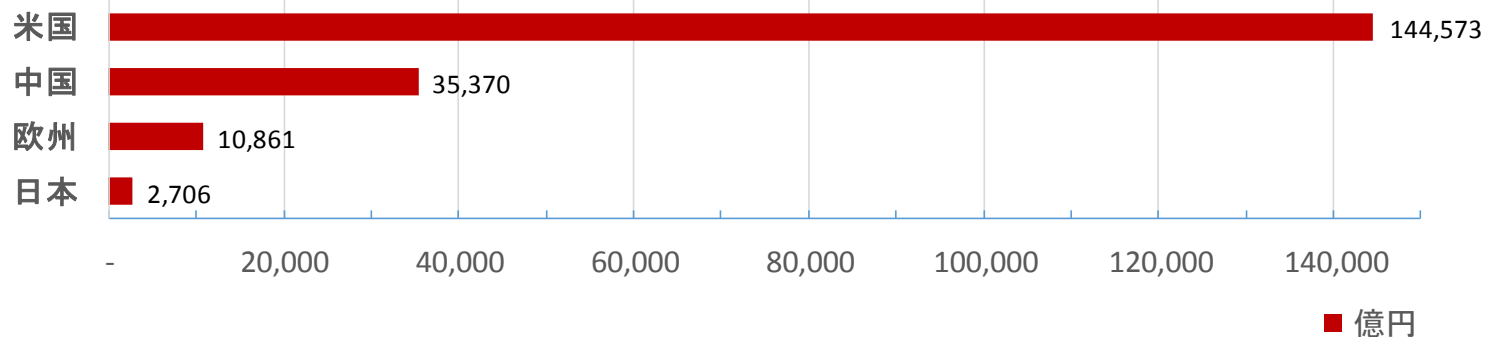


飛島(山形県酒田市)のウミネコ



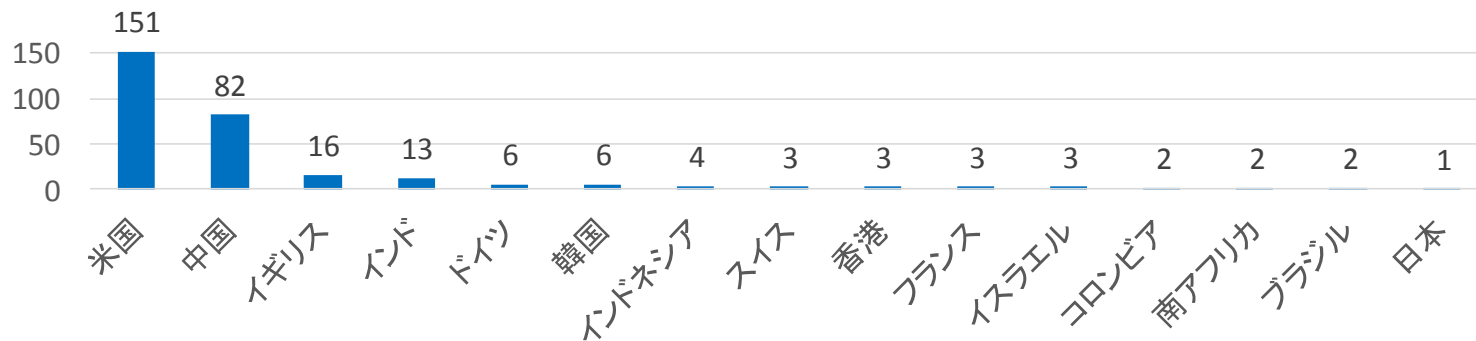
はじめに

日米欧中のベンチャー投資額比較



【出典】一般社団法人ベンチャーエンタープライズセンター 「2018年度 ベンチャーキャピタル等投資動向速報」
http://www.vec.or.jp/wordpress/wp-content/files/2019_VECYEARBOOK_JP_PreliminaryReport.pdf

ユニコーン企業数の国別ランキング



【出典】CBInsight ユニコーンリスト
<https://glotechrends.com/cbinsight-world-unicorn-2019-190212/>



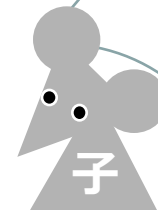


はじめに

- ◆ 日本の産業発展には、イノベーションが不可欠
- ◆ 大企業×ベンチャー ⇒ 共に成長し未来を形成

本日のゴール

企業の知財部門の皆様が
ベンチャー支援を行いたくなること
明日から行動を開始されること





大企業の視点 ベンチャーの視点





大企業の視点

- ◆ **ベンチャーへの期待**
 - 新規事業の創出
 - 既存領域の拡大
- ◆ **ベンチャーへの懸念事項**
 - 経営介入の困難性
 - 漠然とした不安
- ◆ **大企業に内在する諸問題**
 - 組織の不存在
 - 評価ノウハウ
 - 自前主義



ベンチャーの視点

- ◆ **大企業への期待**
 - 販売チャネルとブランド
 - 資金面
- ◆ **大企業への懸念事項**
 - コミュニケーション面
 - 漠然とした不安
- ◆ **ベンチャー側の問題**
 - 限られた資源
 - 厳しいビジネス環境
 - 情報の不足
 - 知財スキルの不足



大企業によるベンチャー支援

悠然と構えるマンモス岩（飛島）



大企業によるベンチャー支援

◆ 武田薬品工業

- 湘南ヘルスイノベーションパーク（湘南アイパーク）

◆ ソニー

- Seed Acceleration Program (SAP)
- Sony Startup Acceleration Program (SSAP)

◆ 富士通

- アクセラレータープログラム
- 地域共生型知財活用

◆ KDDI

- KDDI ∞Labo（ムゲンラボ）



ベンチャーとの意見交換

厳しい環境をものともせず生き抜くウミネコたち（飛島の海水浴場）



ベンチャーとの意見交換

◆ Spiber 株式会社

- 慶應義塾大学先端生命学研究所(IAB)発のベンチャー
- 鋼鉄の約340倍という強靱な合成クモ糸繊維 “クモノス (QMONOS)” の量産に成功
- 近年は新たなタンパク質素材を使ったTシャツを発売



Spiber
<https://www.spiber.jp>

◆ 株式会社 オリィ研究所

- 吉藤社長は、小学5年から中学2年まで不登校を経験
- 「孤独の解消」をテーマに、人型分身コミュニケーションロボット「OriHime」を開発



オリィ研究所
<https://orylab.com>

◆ 株式会社 MUJIN

- 産業用ロボットを動かすコントローラに内蔵されるソフトウェアを開発
- コントローラにA Iを搭載することで産業用ロボットによる複雑な作業を可能とし、省人化・省力化を実現



MUJIN
<https://mujin.co.jp>



ベンチャーとの意見交換

◆ ベンチャーの困りごと

- 知財に関する専門スキル
- ビジネスを踏まえた知財対応力
- 必要な情報の不足

◆ 大企業に改善して欲しいこと

- スピード感
- 知財の持ち分

◆ なぜベンチャーで働くのか？

- CEOの魅力と事業への強い共感
- 共に働く仲間と自己成長
- 社会のために貢献したいという高い志



企業の知財部門によるサポートの提案



鶴岡サイエンスパーク





企業の知財部門によるサポートの提案

知財部門が**イノベーションのハブ**と成る

- ◆ 全事業部門とのネットワーク（横）
- ◆ 経営層から現場までの全階層ネットワーク（縦）
- ◆ 事業と先端テクノロジーに精通



- ◆ **ベンチャーの橋渡し役として機能**
- ◆ **ビジネスを踏まえた知財サポート**

イノベーション推進のプロフェッショナル集団へ



企業の知財部門によるサポートの提案

◆ベンチャーの評価および選定

- ベンチャー技術の競争力評価
- 自社技術とのシナジー評価
- 潜在的な有望ベンチャー企業の発掘

◆情報戦略面でのサポート

- IPランドスケープによる戦略立案
- リスク回避へ向けたアドバイス
- 企業内組織とのマッチング



企業の知財部門によるサポートの提案

◆ 特許出願のサポート

- 出願の要否とタイミング
- 出願国の選定
- 特許の帰属および持ち分
- 特許事務所の選定

◆ 将来性を考慮した知財戦略

- 特許の将来性評価
- 知財の取り扱い
- 経営層へのアプローチ



企業の知財部門のメリット



企業の知財部門のメリット

◆ 知財人材の飛躍的成長

- 「経営に資する知財」の実践
- ベンチャーならではの貴重な体験
- 独創的かつ尖ったテクノロジーとの接点
- 斬新な知財サポート創出の可能性

◆ 知財部門の組織変革

- 知財人材1人1人の意識変化
- 経営に資する実践的スキルの獲得
- 組織の活性化、組織風土の改善
- イノベーション推進の中核として機能



おわりに

新たな体験価値を求め、未知の領域へ突き進む・・・



～世界から期待され、世界をリードするJIPA～



おわりに

ベンチャーを支援することは
相手への単なるギフトではない



作用反作用の法則のように
与えることによって得られる
貴重な体験の価値の存在!



“支援”は人のためならず
(むしろ自分へのギフトである)



ご清聴有難うございました

知財管理 2019年11月号 論説掲載

～世界から期待され、世界をリードするJIPA～



一般社団法人日本知的財産協会

